

主要諸元

シリーズ名		M7シリーズ									
型式		M7-132			M7-152			M7-172			
モデル(仕様)		S仕様	P仕様	H仕様	S仕様	P仕様	H仕様	S仕様	P仕様	H仕様	
駆動方式		4WD									
機体寸法	全長(3P付)(mm)	4760									
	全幅(mm)	2450			2485						
	全高(mm)	3010(GF仕様は3125)									
	軸距(mm)	2720									
	軸距(mm)	前輪	1825			1910					
		後輪	1805			1810					
最低地上高(mm)		380									
質量(重量)*1	標準仕様(kg)	6690	6770	7100	6840	7020	7250	7020	7100	7250	
	ローダレディ仕様(kg)	6800	6980	—	6950	7130	—	7130	7210	—	
名称		V6108-CR-TIEF4									
種類		水冷4サイクル4気筒立型ディーゼル									
燃焼室型式		直接噴射式(CRS+DPF+SCR)									
総排気量(L)		6.124									
エンジン	最大出力(kW/PS)/rpm)	96(130)/1900			110(150)/1900			125(170)/1900			
	パワーブースト時最大出力 97/68/EC(kW/PS)	110(150)			125(170)			129(175)			
	使用燃料	ディーゼル軽油									
	燃料タンク容量(L)	300									
	尿素水タンク容量(L)	38									
	バッテリー	170Ah(20HR)									
	*2 タイヤ	前輪	16.9R28			540/65R28					
後輪		520/85R38			650/65R38						
車体	主クラッチ方式	マイコン制御油圧式湿式多板									
	制動装置	一系統左右独立、油圧式湿式多板									
	かじ取り方式	全油圧式パワーステアリング									
	差動方式	4ピニオンかさ歯車式(デフロック付)									
	変速方式	パワーシフト	KVT	パワーシフト	KVT	パワーシフト	KVT	パワーシフト	KVT	パワーシフト	KVT
車速小特仕様	変速	前進(段)	53	無段変速	53	無段変速	53	無段変速	53	無段変速	
		後進(段)	26		26		26		26		
	走行	前進(km/h)	0.37~34.8	0.50~34.0	0.37~34.8	0.50~34.0	0.37~34.8	0.50~34.0	0.37~34.8	0.50~34.0	
		後進(km/h)	0.40~27.0	0.50~27.0	0.40~27.0	0.50~27.0	0.40~27.0	0.50~27.0	0.40~27.0	0.50~27.0	
車速大特仕様*4	変速	前進(段)	—	無段変速	—	無段変速	—	無段変速	—	無段変速	
		後進(段)									—
	走行	前進(km/h)	0.50~50.0	0.50~50.0	0.50~50.0	0.50~50.0	0.50~50.0	0.50~50.0	0.50~50.0		
		後進(km/h)	0.50~27.0	0.50~27.0	0.50~27.0	0.50~27.0	0.50~27.0	0.50~27.0	0.50~27.0	0.50~27.0	
最小旋回半径(m)		6.4									
P T O	クラッチ方式	独立型・油圧式湿式多板									
	回転数(rpm)	540/540E/1000/1000E(6/21スプライン軸交換式)									
	軸寸法	JIS35									
油圧装置	コントロール方式	電子ポジションドラフト・ミックスコントロール									
	油圧揚力(ボール点) (kN/kgf)	水平時揚力 92.1(9400) 全行程揚力 74.4(7600)									
	油圧取出口数*3	4	5	4	5	4	5	4	5		
	装着方式	3点リンク JIS III型(クイックフック式)									
運転免許		大型特殊(農耕用)・大型特殊*4									

*1 ウェイト及びオプション装備は含まない。

*2 この主要諸元は表中記載のタイヤを装着した際の値であり、タイヤの採用型式はお問合せ下さい。

*3 記載の連数の内、1連はフロント3P(標準装備)に使用しております。

*4 車速35km/hを超える仕様は、大型特殊免許が必要になります。

※この主要諸元は改良のため、予告なく変更することがあります。

作業機付きトラクタの公道走行について

農耕トラクタに関わる道路運送車両法の運用見直しにより、直装型の作業機については、条件を満たせば作業機付きで公道を走行することができるようになりました。緩和措置に関する情報、公道を走行するための対応方法等の詳細につきましては、クボタ製品WEBサイトの特設ページ(下記)に掲載しております。ご確認の上、正しく対応した状態で、公道を走行してください。

農業ソリューション製品サイト: URL: <https://agriculture.kubota.co.jp/support/tractor-publicroad/index.html>

